

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平2-38925

⑬ Int. Cl.⁵

A 48 B 9/02
A 45 D 24/24

識別記号

庁内整理番号

8206-3B
7618-3B

⑭ 公開 平成2年(1990)3月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 頭髮化粧品塗布用コーム

⑯ 実 願 昭63-116401

⑰ 出 願 昭63(1988)9月6日

⑱ 考 案 者 中 村 保 大阪府大阪市東成区東小橋2丁目11番10号 資生堂刷子工業株式会社内

⑲ 考 案 者 松 本 善 雄 大阪府大阪市東成区東小橋2丁目11番10号 資生堂刷子工業株式会社内

⑳ 出 願 人 株式会社資生堂 東京都中央区銀座7丁目5番5号

㉑ 代 理 人 弁理士 松浦 恵治

㉒ 実用新案登録請求の範囲

柄部本体のブリツスル植設面に、柄部本体の長手方向に沿って複数列状に配設されるブリツスル群を設け、該ブリツスル群を構成するブリツスルの根元部を接近させ、ブリツスルの先端部を拡開させることにより、前記柄部本体の長手方向に沿って断面略V字状の空間部を形成したことを特徴とする頭髮化粧品塗布用コーム。

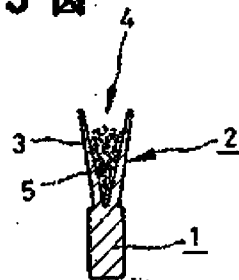
図面の簡単な説明

第1図は塗布用コームの全体斜視図、第2図は

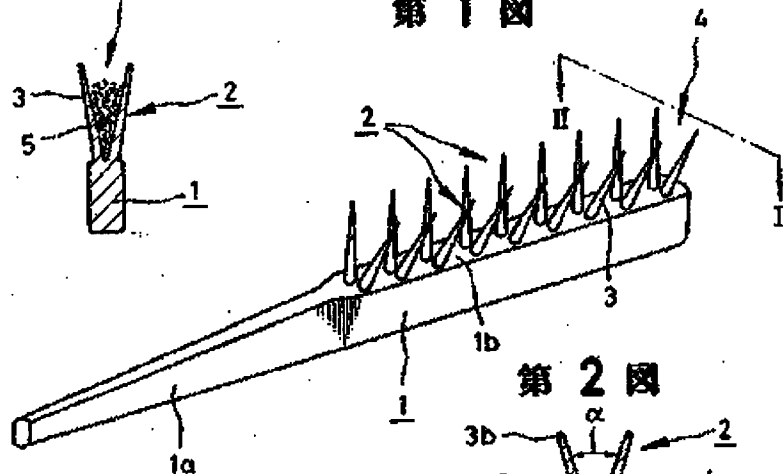
前図のII-II線断面図、第3図は頭髮化粧品を載せた状態の同断面図、第4図及び第5図はブリツスル群の配列状態を示した他の実施例の要部平面図、第6図及び第7図はブリツスルの断面図である。

1……柄部本体、1a……把持部、1b……ブリツスル植設面、2……ブリツスル群、3……ブリツスル、3a……ブリツスルの根元部、3b……ブリツスルの先端部、4……空間部、5……頭髮化粧品、 α ……拡開角。

第3図



第1図



第2図

